

わが子が不登校になったとき、その現実に関は大きな動揺をしてしまいます。
そして、あせり、不安から「どうして？」と子どもに要求してしまいます。
自分ではどうにもならないストレスや不安が親のこころを悩ませます。
不登校になった子どもの悩みと親の悩みは違ひます。

親の悩みは親同士で語り合ひ、共感し、支え合うことで親の気持ちの変化につながります。
気持ちの変化によって現実は変わらなくとも「問題」の見方が変わり、それが考え方・悩みの
解消へと向かっていきます。グループの力は、人のこころを癒し、励まし、開放してくれま
す。「不登校について考える会」は安心して同じ立場の親たちが語らひ、気持ちを伝えあつ
たり、考えあつたりします。4回終了後もそれぞれがつながりあえるように参加者主体のグ
ループワークで進行していきます。

FAX 054(374)3154 ぴあ学習室 行

*注)切り取らずに送信してください

不登校について考える会 参加申込書

a. 参加者名(苗字のみ可)

b. 連絡先
(電話・FAX)

↓差支えない範囲でご質問にお答えください。会の進行の参考にさせていただきます。

Q1) お子様の年齢(学年)と性別(男・女)をお教えてください。

Q2) 不登校の時期(いつ頃からどのくらいの期間)と、今のお子様の状況(家庭での過ごし方など)は?

Q3) 今、一番困っていること、心配なこと、又は、聞いてみたいこと。